

避難所の運営

しのだ えりこ
江里子 民主党・市民連合



問避難所ではプライバシーの確保が難しく、今回の東日本大震災においても「更衣室がない」「授乳のときに人目が気になる」「子どもの泣き声が周囲に迷惑にならないか心配だ」など、特に女性にとって避難所生活の悩み、ストレスが深刻化していました。

避難所の運営課題の中で、特に女性への配慮について、本市としてどのような対応を考えているのか伺います。

答今回の震災において、避難所における着替えや授乳スペースの確保など、女性への配慮が課題となったことは承知しています。今後、被災地へ派遣した職員へのヒアリングや被災地での実際の対応について調査し、避難所運営のマニュアルの改定に着手したいと考えています。

ミニ児童会館の整備

はやし せいじ
林 清治 民主党・市民連合



問ミニ児童会館は、留守家庭の子どもだけではなく、全ての児童の安全で安心な放課後の居場所として、保護者からの要望も多くあり、スピーディーな整備が期待されています。そこで、今後、どのような計画で整備を進めていくのか伺います。

答放課後の居場所の確保については、早期に対応する必要があると認識しています。今後、学校の規模にかかわらず、余裕教室のある小学校については、順次ミニ児童会館を整備していきたいと考えています。

災害対策の充実強化

くによす まさのり
國安 政典 公明党



問今回の東日本大震災の教訓などを踏まえ、本市の防災体制をより実践的に強化するための地域防災計画の見直しについて、どのように考えているのか伺います。

答国の防災基本計画の見直しの結果や大学、防災関係機関の検証なども参考とし、地域防災計画の実践的な見直しに反映していきたいと考えています。

問耐震化が必要な学校施設128校について、既に一部前倒しして工事が実施されています。児童生徒や市民の安全を確保するために、さらなる工事の前倒しが必要であると考えますが、いかがですか。

答平成27年度までの耐震化を目標としていましたが、学校施設に求められる安全性に鑑み、目標を1年前倒しして、平成26年度までに、改築校を除き、耐震化の完了を目指していきたいと考えています。

市議会の動き

9月22日に招集された第3回定例会の中から、9月28日、29日、30日の代表質問の主な内容、10月10日までに議決された議案などについてお知らせします。10月11日以降の内容は、12月号でお知らせします。なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧になれます。

南区の魅力アップ

むねかた まさとし
宗形 雅俊 自民党・市民会議



問南区の魅力アップのために「札幌市南区シーニックバイウェイ検討協議会」を立ち上げ、7月29日に「札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート」として指定されました。

これは、地域活動、美しい自然、豊かな観光資源を生かして、魅力あるまちづくりを進めていこうとするものです。

本市として、どのようにPRし、支援していくのか伺います。

答この取り組みについては、南区内のイベントや札幌駅前通地下歩行空間などでの情報発信、旅行会社と連携した首都圏や道内の道の駅でのPRなどを展開しています。

また、活動団体が取り組むスタンプラリーなどの事業へのサポートや財政的支援も行っており、今後も支援を強化していきたいと考えています。

清田方面への地下鉄延伸

きたむら こういちろう
北村 光一郎 自民党・市民会議



問清田区は市内で唯一、軌道系の交通機関がありません。札幌の空の玄関口として、利便性の向上のために清田方面への地下鉄延伸が必要と考えますが、いかがですか。

答今回、清田方面への地下鉄延伸について事業採算性の検討を行いました。現状で延伸することは困難な状況です。延伸のためには、より一層地下鉄を利用いただくことが必要であり、利用促進に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

委員会の主な活動状況

[9/11~10/10]

総務委員会

第3次札幌新まちづくり計画（案）について、市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。（10/4）

財政市民委員会

札幌市総合交通計画案に係る市民意見の募集について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。（9/22）

文教委員会

「認可外保育施設の保育料助成金に関する陳情」および「認可外保育施設に対する公費助成制度早期実現を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。（9/22）

「働き続けながら安心して子育てができるように学童保育の拡充を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。（10/4）

建設委員会

白川第3送水管新設工事現場（南区真駒内公園1）を視察しました。（9/12）

経済委員会

藻岩山再整備に係る報告について、観光文化局から説明を受け、質疑を行いました。（10/4）

大都市行財政制度調査特別委員会

札幌市行財政改革推進プラン（案）について、市長政策室および財政局から説明を受け、質疑を行いました。（10/5）

経済雇用対策・新幹線等調査特別委員会

産業振興ビジョンの取り組みおよび雇用の現状と対策の概要について、経済局から説明を受け、質疑を行いました。（9/20）

災害・雪対策調査特別委員会

札幌市地域防災計画の見直しについて、危機管理対策室から説明を受け、質疑を行いました。（10/5）

第一部・第二部決算特別委員会

副委員長の互選、理事制の設置、審査日程、発言方法について決定しました。（9/30）

議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査しました。（9/22、10/4）

特別支援教育、安全な学校給食

おぐら なほこ
小倉 菜穂子

市民ネットワーク北海道



問発達障がいに対する支援体制の充実のために、特別支援教育支援員や発達障がい通級指導教室（まなびの教室）の拡充が必要であると考えますが、いかがですか。

答特別支援教育支援員については、研修内容を充実させるとともに、全校配置に向けて拡充していきたいと考えています。また、まなびの教室についても、身近な地域で必要な支援を受けることができるよう拡充していきたいと考えています。

問子どもを内部被ばくから守るために、毎日食べる学校給食の食材に関して、放射能検査体制の整備など、さらなる安全性を確保すべきと考えますが、いかがですか。

答安全性の確保のために、各都道府県、本市保健所によるモニタリング検査や生産者の自主検査の結果など、最新情報の収集に努めていきたいと考えています。

原発問題

おがた かおり
小形 香織

日本共産党



問今の原発技術は、未完成で危険なものです。期限を定めて、原発から撤退する必要がありますと考えますが、いかがですか。

答原発事故は、甚大かつ広範囲に被害を及ぼし、収束に長い年月を要するため、再生可能エネルギーの普及を促進するなど、原発に依存しない社会の早期実現を目指していきたいと考えています。

問泊原発に対する道民の不安は大きく、3号機の営業運転の停止、プルサーマル化の中止が求められています。また、現在、定期検査中の1号機、2号機も再稼働すべきではないと考えますが、いかがですか。

答プルサーマル計画については、道と北電に凍結を申し入れています。再稼働については、安全性の担保に必要な条件や手続きが示されておらず、極めて慎重な判断が必要であると考えています。

第3回定例会

【10月10日までに可決された議案など】

○平成23年度一般会計補正予算

主に次の内容で総額35億4,124万円を減額補正するものです。

- ①妊婦一般健康診査の検査項目を拡充
- ②子ども手当費の減額
- ③私立保育所の新築、増改築への補助の追加
- ④被災地支援のための職員派遣を追加
- ⑤議員海外視察凍結による視察費の減額
- ⑥議会運営費の減額相当分を奨学基金の造成費として追加

○札幌市税条例等の一部を改正する条例案

○仮称札幌市カーリング場新築工事請負契約締結の件

○道道西野真駒内清田線（こばやし峠）トンネル新設工事請負契約締結の件

○北海道介護保険財政安定化基金の取り崩しを求める意見書

このほか、「札幌市営住宅条例の一部を改正する条例案」など合計20件の議案などが可決されました。



市議会ミニ知識

【代表質問とは？】

市長から提案された議案、市政全般の状況や方針などについて、所属する会派を代表して、議員が本会議で質問することです。

代表質問の様子は、議場での傍聴のほか、インターネットのライブ中継により、リアルタイムでご覧いただけます。また、お好きな時間に、録画中継でご覧いただくこともできます。

<http://www.sapporo-city.stream.jfit.co.jp/>

■編集 札幌市議会事務局
☎ 211-3164 FAX 218-5143
■市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai